

「第4回 植物病理を紡ぐ会」開催のお知らせ

日本植物病理学会大会開催時に、若手中堅研究者有志による自主勉強会「植物病理を紡ぐ会」を開催しています。学生および若手会員が互いに情報交換し、親睦・交流を深める場としていくつかの地域部会において「若手の会」が開催され、活況を呈してきました。我々世話人一同は、全国大会でもそのような場をつくり、①「現場から実験室まで」「基礎から応用まで」という植物病理学が扱う対象の広さを知ってもらい、②そのような病理学を学んだ人間の将来の選択肢の広さを知ってもらうことを第一の目的としています。第二に、特に年齢制限など参加条件を定めないことで、若手だけでなく、分野や業種、世代の垣根を超えて参加者全員と一緒に植物病理学を様々な角度から考え、交流を図る場にしたいと考えています。今回、田中茂幸博士（摂南大学、マックスプランク陸生微生物学研究所）と湊菜未博士（新潟大学）に、海外での研究経験を基に話題を提供いただきます。また、加野彰人博士（タキイ種苗株式会社）に、企業での耐病性作物育種に関する取り組みについてお話いただきます。そして、特別ゲストとして、真菌類（主に分類）研究の第一人者でおられる青木孝之博士（農研機構）にご登壇いただきます。講演終了後にはウェブ懇親会も企画しております。幅広い分野にわたる植物病理学会の良さを生かしたヘテロで活発な議論や交流を世話人一同期待しております。学生および若手の皆様、また本会の趣旨にご賛同の皆様には、この機会にぜひ奮ってご参加ください。

〈日時〉 令和 3年 3月19日(金) 14:00~17:20

〈会場〉 オンラインにて実施（参加申し込みされた方にメールにてURLをお送りします）

〈参加費〉 無料

〈詳細告知用WEB サイト〉 <https://www.facebook.com/植物病理を紡ぐ会-811362728949422>

〈参加登録フォーム〉 <https://docs.google.com/forms/d/1HFPRK9ZiIYl25EWNmuHIB23miWuDSdNbbTxLvz92qKw>

〈プログラム（敬称略）〉

14:00~ 開催

14:05~ 湊 菜未（新潟大学）

「CGIARでの研究生活：東南アジア編」

14:45~ 加野彰人（タキイ種苗株式会社）

「育種から見る病理を紡ぐ大切さ」

15:25 休憩

15:40~ 田中茂幸（摂南大学、マックスプランク陸生微生物学研究所）

「トウモロコシ黒穂病菌と宿主の細胞間コミュニケーションの解明に向けて」

16:20~ 休憩

16:30~ 特別講演 青木孝之（農研機構）

「*Fusarium*（フザリウム）属菌における種の捉え方について」

17:20 閉会（参加者写真撮影）

18:00~ Web懇親会

〈Web懇親会〉 18:00~21:00 参加者自身で、食べ物、飲み物を準備してください。

参加人数により、グループにわけて行う（移動可）予定です。

〈参加申込〉「参加登録フォーム」に直接アクセスし、参加申込フォームにてご登録ください。

〈世話人代表〉

浅井秀太（理研）、石賀康博（筑波大）、鶴家綾香（JIRCAS）、小松健（東京農工大）、清水将文（岐阜大）、関根健太郎（琉球大）、別役重之（龍谷大）、峯彰（立命館大）（あいうえお順）

〈問い合わせ先〉

浅井秀太 e-mail: shuta.asai@riken.jp（“あ”を@に変換してご利用ください。）

TEL: 045-503-9574